



第37回

日本染色体遺伝子検査学会学術集会

テーマ：「未来型医療」につながる染色体・遺伝子検査

日時：2019年11月16日（土） 9時から18時まで

会場：東北大学医学部星陵会館2階 医学部百周年記念ホール

教育講演 1 「造血器腫瘍の遺伝子異常と治療法の進歩」

講演：伊藤薫樹 先生（岩手医科大学臨床腫瘍学 教授）

教育講演 2 「NGS を用いた希少遺伝性疾患の研究とその医療への応用」

講演：青木洋子 先生（東北大学大学院医学系研究科遺伝医療学分野 教授）

ワークショップ 「染色体遺伝子検査の精度保証を考える」

進行：南木融 先生（筑波大学附属病院検査部 臨床検査技師長）

ランチョンセミナー 「がんゲノム医療の実際と今後の展望」

講演：小山隆文 先生（国立がん研究センター中央病院 先端医療科）



大会長：張替秀郎

（東北大学大学院医学系研究科 血液免疫病学分野 教授）

副大会長：青木洋子（東北大学大学院医学系研究科 遺伝医療学分野 教授）

実行委員長：藤巻慎一（東北大学病院 検査部 臨床検査技師長）

事務局：東北大学病院 検査部内 E-mail: fujimaki@med.tohoku.ac.jp

後援：（一社）青森県臨床検査技師会、（一社）秋田県臨床検査技師会、（一社）岩手県臨床衛生検査技師会
（一社）宮城県臨床検査技師会、（一社）山形県臨床検査技師会、（一社）福島県臨床検査技師会
（一社）新潟県臨床検査技師会